

SICE 温度計測部会  
第 139 回 温度計測部会講演会  
「極（きわみ）の温度計測」

日時：2014 年 11 月 14 日（金） 13:30～16:35  
会場：大田区産業プラザ PiO 3F 特別会議室  
東京都大田区南蒲田 1-20-20

温度計測部会では、最新の温度計測技術に関する話題を集め、講演会を企画・実施しており、今回は、高温、放射線環境、火災環境、宇宙空間など、極限状況での温度計測をテーマに、各々の研究分野に関わるご専門の 4 名の講師をお招きし、参加者 40 名が集まり講演会を開催しました。温度計測に関わりが深い参加者が多く、日ごろの業務とは違ったさまざまな極限環境での計測について質疑がなされ、たいへん有意義な時間となりました。

前半のセッションでは核燃料の融点やその他の熱物性値の測定に関する 2 件のご講演をいただきました。放射性物質を対象としていることによる測定の難しさや特殊性、また、測定精度を向上させるための工夫について、わかりやすくお話いただきました。

後半のセッションでは火災環境と宇宙空間での温度計測のご講演でした。火災環境については災害事例を交えながら、長波長の熱画像を用いた煙粒子の影響を受けにくい高温センサの開発についてご講演いただきました。また、宇宙空間については国際宇宙ステーションで行われているさまざまな実験の紹介と地球上での応用についてお話いただきました。

【プログラム】

(敬称略)

- |             |  |                 |        |
|-------------|--|-----------------|--------|
| 13:30～13:35 | 開会挨拶                                     | 部会主査 田中貴金属工業（株） | 浜田 登喜夫 |
| 13:35～14:15 | 放射性物質を含んだ燃焼燃料における超高温度・熱物性評価              | 日本原子力研究開発機構     | 佐藤 勇   |
| 14:15～14:55 | レーザー加熱法と無容器法の併用による高耐熱材料の融点測定手法の高度化に向けた試み | 九州大学工学研究院       | 有馬 立身  |
| 14:55～15:10 | 休憩                                       |                 |        |
| 15:10～15:50 | 火炎における高温センサの利用                           | 秋田県立大学          | 鶴田 俊   |
| 15:50～16:30 | 国際宇宙ステーション(ISS)での宇宙実験と温度計測               | 宇宙航空研究開発機構      | 松本 聡   |
| 16:30～16:35 | 閉会挨拶                                     | 部会副主査 (株)チノー    | 佐々木 正直 |



講演会の様子



佐藤様ご講演



有馬様ご講演



鶴田様ご講演



松本様ご講演

主催：計測自動制御学会 計測部門

企画：温度計測部会

協賛：応用物理学会、システム制御情報学会、精密工学会、電気学会、電子情報通信学会、日本機械学会、日本航空宇宙学会、日本鉄鋼協会、日本電気計測器工業会、日本リモートセンシング学会、東京温度検出端工業会、日本学術振興会産業計測第36委員会温度計測分科会

後援：産業技術総合研究所 計量標準総合センター